

OCEANIA CRUISES®

オーシャニアクルーズがアリュウラの 初就航シーズンクルーズを発表

ブランド最新船デビューは 2025 年夏シーズン
初就航クルーズ販売開始は 2023 年 9 月 14 日



東京 2023 年 9 月 7 日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、2025 年夏に予定されている新造船アリュウラの初就航シーズンクルーズを発表しました。92 以上の寄港地が織り込まれた全 26 クルーズの日程は 7 泊から 34 泊。販売開始は 2023 年 9 月 14 日から。豪華さに圧倒される新造船の標準サイズの客室は専有面積が 27 m²。一部のスーパーラグジュアリーと言われるクルーズラインの低価格帯スイートルームよりも広いスペースが確保されています。

アリュウラは乗客数 1200 名のアリュウラクラス 2 隻目となるもの。今年 5 月の命名式で華々しくデビューを飾った姉妹船ビスタは、初シーズンクルーズが完売という幸先の良いスタートを切りました。クルーズファンのだれもが憧れる究極のオーシャニアクルーズ体験を実現するアリュウラの記念すべき初就航シーズンについての詳細は、2023 年 9 月 6 日に www.OceaniaCruises.com で公開されます。

オーシャニアクルーズ社長フランク・A・デル・リオ は「アリュウラのデビュー前からすでに興奮の渦が沸き起こっています。私共のファミリーに加えられる新造船はオーシャニアクルーズのダイナミックで輝かしい未来そのものです。アリュウラは、究極の進化を遂げた船上体験の先ぶれです。初就航シーズンのク



ルーズは、お気に入りの旅行先であれ初めて訪れる地であれ、常に新鮮な発見に出会えるようデザインされ、好奇心旺盛な世界中の旅人を魅了するはずです」と語ります。

アリユーラの初クルーズは 2025 年 6 月 8 日発。7 泊で東地中海を舞台にアテネからイスタンブールまでのクルーズです。オープニングシーズンのクルーズは、まさにその名アリユーラにふさわしく、ヨーロッパの魅力的な主要港はもちろん、カディス、カリアリ、メッシーナ、パルマ・デ・マヨルカ、パレルモ、チンクエッテなど、まだあまり知られていない珠玉の小規模港にも立ち寄り、またイスタンブール、モンテカルロ、ケベックシティ、モントリオール、ニューヨークでの 1 泊の停泊が組み込まれるなど、多彩な取り揃え。地中海での夏シーズンに続いては北米のカナダとニューイングランドに。そして冬シーズンはカリブ海に向かいます。旅の醍醐味を知る旅行者のため念入りに企画されたアリユーラ初就航シーズンのクルーズから以下にいくつかを抜粋。

- **Maiden Voyage(初航海クルーズ)** - アテネからイスタンブール:2025 年 6 月 8 日発、7 泊:ギリシャ、アテネ(ピレウス); ギリシャ、イラクリオン(クレタ); ギリシャ、ロードス; トルコ、ボドルム; トルコ、エフェソス(クシャダシ); トルコ、チャナッカレ(トロイ); トルコ、イスタンブール
- **Flourishing Rivas(繁栄のリビエラ)** - 2025 年 7 月 29 日発(17 泊)ローマからアテネ: イタリア、ローマ(チビタベッキア); イタリア、フィレンツェ/ピサ/トスカーナ(リボルノ); イタリア、ポルトフィーノ; スペイン、パルマ・デ・マヨルカ; スペイン、バルセロナ; フランス、サントロペ; モナコ、モンテカルロ; イタリア、チンクエッテ(ラ・スペツィア); イタリア、ローマ(チビタベッキア); イタリア、ソレント/カプリ; ギリシャ、サントリーニ島; ギリシャ、ロードス島; トルコ、アンタルヤ; トルコ、ボドルム; ギリシャ、パトモス島; ギリシャ、アテネ(ピレウス)
- **Explorer's Grand Crossing(大西洋横断クルーズ)** - 2025 年 8 月 27 日(34 泊)ローマからニューヨーク: イタリア、ローマ(チビタベッキア); イタリア、サレルノ; イタリア、タオルミーナ(シチリア); マルタ、パレッタ; スペイン、イビサ; スペイン、バレンシア; スペイン、バルセロナ; フランス、プロヴァンス(マルセイユ); フランス、カンヌ; モナコ、モンテカルロ; フランス、プロヴァンス(マルセイユ); スペイン、バルセロナ(タラゴナ); スペイン、パルマ・デ・マヨルカ; スペイン、カルタヘナ; スペイン、マラガ; イギリス、ジブラルタル; モロッコ、タンジェ; スペイン、セビリヤ(カディス); ポルトガル、ポルティマン; ポルトガル、リスボン; ポルトガル、フンシャル(マデイラ); ポルトガル、ポンタデルガダ(アゾレス); ポルトガル、オルタ(アゾレス); ニューファンドランド、セントジョンズ; ノバスコシア州、ハリファックス; メイン州、バーハーバー; マサチューセッツ州、ボストン; ロードアイランド州、ニューポート; ニューヨーク州ニューヨーク

OCEANIA CRUISES®

- **Maples & Manors(カエデとマナーハウス) - 2025年10月18日(11泊)ニューヨークからモントリオール:** ニューヨーク州ニューヨーク; ロードアイランド州、ニューポート; マサチューセッツ州、ボストン; メイン州、ポートランド; ニューブランズウィック州、セントジョン(ファンディ湾); ノバスコシア州、ハリファックス; ノバスコシア州、シドニー; ケベック州、サグネー; ケベック州、ケベック・シティー; ケベック州、モントリオール
- **Holiday Havens(ホリデーヘブズ) - 2025年12月21日(14泊)マイアミからマイアミ:** フロリダ州、マイアミ; アルバ、オラニエスタッド; キュラソー、ウィレムスタッド; ポネール、クラレンダイク; グレナダ、セントジョージズ; セントビンセント、キングスタウン; バルバドス、ブリッジタウン; ドミニカ、ロゾー; アンティグア、セントジョンズ; セントマーチン、フィリップスバーグ; フロリダ州、マイアミ

珠玉の寄港地が組み込まれた旅程に加え、アリュウラ船上では他の保有クルーズ船と同様に「洋上最高の料理」が味わえます。新シグネチャーレストラン「エンバー」や「アクアマールキッチン」を含むスペシャルティダイニングを追加料金なしで利用できるほか、「ファウンダーズバー」ではマスターミクソロジストによる斬新でサプライズをもたらすカクテルも楽しめます。アリュウラではさらに上のクラスのラグジュアリーが体験できます

アリュウラのハイライト:

- 船上クレープリーでは午前中は注文を受けてから作る焼き立てのクレープとワッフルを。午後には多種類のジェラートを。
- 最上階に新たな社交の場。海を一望しながら沈思黙考のひとつときを。リビングルームのようなくつろぎ感に包まれる中、ライブラリーとデジタルセンターとしても利用可。
- ゲスト10名に1名の料理人。クルーの5割が料飲スタッフ。
- 主要クルーズラインの中で唯一、フランスマスターシェフの称号を持つシェフが2名。
- スペシャルティダイニングは5か所。新シグネチャーレストランのエンバーとアクアマールキッチンも追加料金なしで利用可。
- 1200名のゲストのサービスを800名のクルーが担当=3名のゲスト毎に2名のクルー。
- 洋上で最も広い標準サイズの客室は専有面積が27㎡という驚異的広さ。



- クルーズ毎に数百単位から選べる、いずれも没入感満載の寄港地観光ツアー。
- オーシャニアクルーズ船上アクティビティで特に人気を博しているアーティストロフトでのアートクラス、多くのゲストスピーカー、ソムリエのデモンストレーションでワインを学べるソムリエズチョイス、ワインセラーマスターによるワインペアリングランチ。
- 広々としたカリナリーセンターと隣接のシェフズスタジオでは乗船シェフインストラクターが料理のこつなどを伝授。

前出デル・リオは「アリュウラは、オーシャニアクルーズ体験を進化させ続けます。マリーナとリビエラは就航当初、これまでに建造された客船の中で最も美しく完璧な客船として賞賛されました。ビスタ、そして今アリュウラは、このビジョンを継承し、完璧の進化を築き上げ、体現していきます。アリュウラを船団に迎える日が待ちきれません」と付け加えます。

オーシャニアクルーズの豪華な小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com> で。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 日から 200 日余りをかけて巡ります。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は <https://www.nclhld.com/>

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニア クルーズ PR 株式会社フレア